

災害時における水道の応急活動の
応援に関する協定を締結

水道施設の運転管理や水道メーターなどの給水装置等関連業務、水道料金の収納など、市の水道事業を一括で請け負う、大崎水道サービス株式会社（大崎市水道事業包括業務受託者）と市との間で、12月26日、「災害時における水道の応急活動の応援に関する協定」を締結しました。

地震などの災害が発生し、水道の断水や減水などが発生した場合、応急給水、応急復旧に関し、市と大崎水道サービス株式会社が協力しあいながら、被害の早期回復を目指すものです。

大崎水道サービス株式会社は、速やかに体制を整えられるよう事前に応急活動が行える組織・動員体制を確立し、市から要請があった場合、水道施設や水道管の復旧活動、応急給水活動、漏水調査活動に取り組みます。また、災害時の対応が的確にできるよう、協

定には共同訓練を行うことが盛り込まれています。もうすぐ東日本大震災から丸6年となります。いついかなる時も欠くことのできない大切な水道を災害から守るため、官民が連携して行う大切な備えです。



▲協定書に署名する伊藤市長と佐藤大崎水道サービス株式会社社長



▲協定書を取り交わし、ライフラインを守る応援体制が確立

決意を新たに、市民の生命と財産を守る
大崎市消防団出初式

1月7日、市民会館を会場に大崎市消防団各支団や大崎市婦人防火クラブ800人が参列し、「大崎市消防団出初式」が開催されました。

大崎市消防団佐藤技団長は「12月に新潟県糸魚川市で起きた大規模火災によって、火災の脅威と消防団の必要性を再認識した。大崎市消防団は、昨年の台風接近時においても対応力を十分に発揮して



いる。これからも被害の軽減を目指し、予防消防に努めていく」と、消防団活動の重要性を団員と共に確認していました。

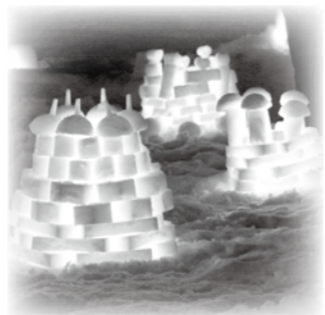
暖房器具が手放せない、寒い時期が続きます。暖房器具の上には洗濯物を干さない、寝るときには暖房を入れたままにしないなど、皆さんも火災を起こさないよう、火の元に気を付けましょう。



Discover Osaki

地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



三本木発

寒風の中で身を清め、息災を祈る

1月14日、三本木地域で恒例となる裸参りが行われ、参加した110人が大崎商工会三本木支所からどんと祭会場となる八坂神社までの約780mを練り歩きました。

身が縮むような寒さの中、白いさらしにわらじ履きで、鐘を鳴らしながら無言で歩を進める参加者の皆さんは、八坂神社に着くと正月飾りなどを燃納する御神火で身を清め、拝殿で1年の無病息災を祈願しました。

裸参りは三本木地域と田尻地域で毎年行われています。年頭の祈願と厄払いに、来年は皆さんも参加してみませんか。



▶唇をぎゅっと締め、寒さに耐えながら1年の息災を祈願する

松山発

迫力の日本刀打ち初め

1月5日、法華三郎 信房氏による日本刀の打ち初めが行われました。日本中の刀匠で一人といわれる、保昌派の鍛造は、普段は入ることができない鍛錬所内で行われ、後援会関係者や日本刀愛好者などたくさんの方がその様子を見守りました。

神事で供えられた玉鋼を約1200度まで熱し、勢いよく大槌でたたくと、火花が閃光とともに四方八方に飛び散ります。目と鼻の先で行われる迫力の儀式に、誰もが息をのんで見入っていました。

打ち初めを終えた信房氏は「年齢を重ね、階段を上るような気持ちで良いものを探究し続けたい」と今後の意欲を話していました。



▲大槌をふるう信房氏の長男 栄喜氏

岩出山発

四半世紀にわたって愛される郷土の遊び

1月9日、スコアハウスを会場に「第25回岩出山歴史観光かるた・すごろく大会」が開催され、44人が参加しました。

岩出山地域の歴史・観光拠点47カ所を盛り込み、遊びを通して楽しく郷土の歴史を知ることができるこのいろはかるたとすごろくは、四半世紀にわたって、地域の子どもたちに愛され続け

ています。競技が始まると参加者は一斉に取り札に集中し、五七五調の札読みが終わる間もなく、元気な掛け声とともに、一斉に四方から手がのびていました。

横10m、縦6.5mのジャンボすごろくは、2人1組がサイコロを振る人とコマとなって、行きつ戻りつゴールを目指しました。



▲われ先にと取り札に手がのびる

2017 1月の主な出来事

26日	20日	8日	7日	4日
●大崎定住自立圏形成協定締結式	●世界農業遺産に関する現地調査	●大崎市成人式(古川地域、松山地域、三本木地域、鹿島台地域、岩出山地域、田尻地域)	●大崎市消防団出初式	●仕事始め ●第9回宝の都(くに)活性化貢献賞贈呈式並びに新春講演会 ●大崎市新年祝賀会

▲1月8日、今年の新成人1,127人を対象に、各地域で成人式が行われた

▶平成29年度愛鳥週間用ポスター原画コンクールで本市から2人の環境大臣賞受賞者誕生
松山小学校6年 只野空さん
古川中学校2年 輪島佳南さん